

## 【阪神港利用促進プロジェクト選定委員会議開催結果概要】

### ○日時、場所

平成25年12月13日(金)10:00～12:00

関西経済連合会(中之島センタービル29階会議室)

### ○選定委員

委員長:関西学院大学商学部 教授

伊藤 秀和

委員:国土交通省近畿運輸局

交通環境部 計画調整官

下畑 賢治

国土交通省大阪航空局 空港部次長

谷川 晴一

国土交通省近畿地方整備局

港湾空港部 地域港湾空港調整官

阿野 貴史

(公社)関西経済連合会 地域連携部長

神田 彰

### ○選定のポイント

1. 阪神港を利用した物流促進効果が見込めるか
2. 独自性の高い、先進的な取組であるか
3. 事業の遂行能力があり、継続性が見込めるか
4. 事業の実施体制が的確であるか

### ○結果

以下の6件が選定された。

・西日本内航フィーダー合同会社

阪神港～瀬戸内/九州 内航フィーダー機能強化事業

・鈴与海運株式会社

阪神港と瀬戸内・九州諸港を結ぶ内航コンテナフィーダー事業

・Orient Overseas Container Line Ltd Japan Branch

阪神港⇄九州・瀬戸内 母船フィーダー運航事業

・井本商運株式会社

ISO規格海上コンテナによる次世代型の「国内海上コンテナ輸送網」構築プロジェクト

・横浜冷凍株式会社

夢洲物流センター(仮称)新設

・AIU損害保険株式会社西日本地域事業本部

国内物流総合保険特約付き外航貨物海上保険

### ○主な意見

- ・どのプロジェクトも実現性の高い事業計画になっている。
- ・各事業者の特長を生かした、阪神港の利用促進に繋がるプロジェクトになっている。

# 【西日本内航フィーダー合同会社】阪神港～瀬戸内/九州 内航フィーダー機能強化事業

## 【会社概要】

社名 西日本内航フィーダー合同会社  
 本社 〒651-0083  
 神戸市中央区浜辺通4丁目1番11号  
 (株)上組 神戸本店ビル1F  
 Tel:078-271-7005 Fax:078-271-7010  
 設立 平成22年12月20日

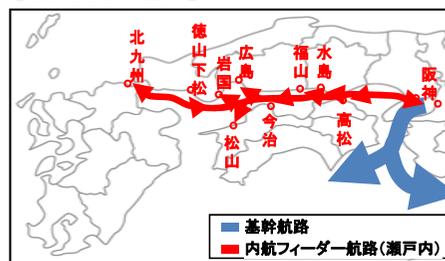


船舶	積載能力	航海速度	リーファー
エメラルド	314TEU	9ノット	30units
サファイヤ	334TEU	9ノット	30units
舂宝山丸	72TEU	12ノット	NIL

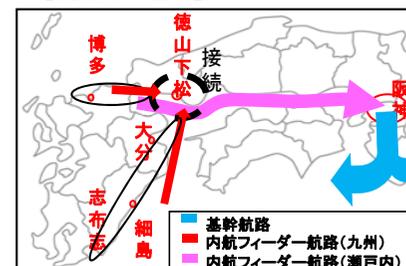
## 【事業概要】

- ・瀬戸内/九州から阪神港へコンテナを集荷する輸送サービスを提供する。釜山港等でトランシップされている外貿コンテナ貨物を阪神港での基幹航路への積替え輸送に転換する。
- ・大型船のメリットを活かし、合同会社メンバーの協力により、他社には出来ないサービス(スピード面/料金面)で荷主にアピールをする。

【瀬戸内サービス】



【九州サービス】



## 【サービスの特長】

- ①プッシャーバージ船による低コスト輸送  
 一般貨物船に比べ、乗組員の少ないプッシャー型コンテナ船を利用することにより低コスト輸送が可能。



- ②多様な外航サービスへの接続  
 阪神港に入港する外航サービスを利用し、多様な海外ネットワークに接続。

- ③内航輸送と合わせた荷役、物流サービスの提供  
 ・内航、荷役、保管、陸送等のサービスを包括して、一貫輸送として実施することにより、料金の引き下げが可能。  
 ・合同会社メンバーの港運各社の連携により顧客ニーズを詳細に把握することができるため、少量貨物でも回収する柔軟な寄港スケジュール編成が可能。

## 【入港スケジュール及びターミナル一覧】

	月	火	水	木	金	土
エメラルド(314TEU)	門司 徳山下松	呉 大竹	今治 松山	福山 水島	徳山下松 岩国	神戸 大阪
サファイヤ(314TEU)	今治	高松	阪神		徳島	神戸 大阪
舂宝山丸(499G/T)	徳山	大分	志布志	細島	博多	神戸

港	オペレーター	名称
神戸	上組	PC-18
	住友倉庫	PC-13
	住友倉庫・山九	PC-15/16/17 (KICT 外航船に繋がるものに限定)
	三井倉庫	六甲 RC-2
大阪	三菱倉庫	六甲 公共WX
	上組・三菱倉庫・住友倉庫・山九	DICT(夢洲 CT)
	上組	南港 C-8
	三菱倉庫	南港 C-9
	住友倉庫	南港公共
水島	辰巳商會	DICT(夢洲 CT)
	上組	水島港国際コンテナターミナル
福山	日本通運	玉島ハーバーアイランド4号
広島(出島)	上組	福山港国際コンテナターミナル
	日通・山九	広島港国際コンテナターミナル
広島(海田)	日通・山九・広島荷役	広島港海田コンテナターミナル
大竹	日通・山九	東栄岸壁
三田尻中関	日本通運	中関2号岸壁
岩国	日通・山九	新港岸壁
宇部	日本通運	芝中西埠頭
徳山	徳山海陸運送	晴海埠頭コンテナベース
門司	上組・日通・山九	太刀の浦コンテナターミナル
高松	日本通運	高松港コンテナターミナル

# 【鈴木海運株式会社】阪神港と瀬戸内・九州諸港を結ぶ内航コンテナフィーダー事業

## 【会社概要】

社名 鈴木海運株式会社  
 本社 静岡市清水区入船町11-1  
 設立 平成12年2月7日  
 URL :<http://www.suzuyomarine.co.jp/>

## 【事業概要】

・現在、当社西日本航路として阪神港を起点に、瀬戸内・九州諸港を内航船で1週間2往復運航。

- \* 使用船舶は499G/T 104TEU積1隻
- \* 阪神港・徳山・(宇部)・北九州・博多・志布志が主な寄港地  
(カッコ内は不定期寄港)



☆瀬戸内・九州地域の中でも特に顧客ニーズの高い北九州・志布志港を中心とした運航を行っています。

	月	火	水	木	金	土	日
第一鐵運丸	神戸 大阪	博多	徳山 北九州	神戸 大阪	北九州 博多	志布志	

船名: 第一鐵運丸 (TETUUNMARU No1)



## 【サービスの特長】

- ・特定船社のみへのサービス提供ではなく、不特定顧客への幅広い営業を展開。
- ・WEEKLY・定曜日サービスで運航するので、荷主企業の長期的な物流計画作成に寄与する。



阪神港を利用する国際物流貨物量の増加に寄与

## 【阪神港利用促進プロジェクト認定】

- ・荷主の間でサービスが広く認知されることにより新規需要を掘り起こし。
- 【国際物流戦略チームに期待するサポート】
- ・九州、四国、中国地方での知名度向上のために、各地方の国際物流戦略チームに対する広報。
- ・同地域の荷主企業への周知と、弊社とのビジネスマッチングの仲介。



# 【井本商運株式会社】ISO規格海上コンテナによる次世代型の「国内海上コンテナ輸送網」構築プロジェクト

## 【会社概要】

社名 井本商運株式会社  
 本社 神戸市中央区浪花町59番地  
 神戸朝日ビルディング22階  
 設立 昭和48年6月

お問い合わせ 営業部 葛西直樹  
 TEL : 078-322-1602  
 FAX : 078-322-1625  
 Mail : kuzunishi@imotoline.co.jp

## 【航路ネットワーク】



## 【事業概要】

- ・ISO規格海上コンテナによる次世代型の「国内海上コンテナ輸送網」を構築し、我が国物流における下記3つの政策課題を複眼的に解決します。
- ・3種類の貨物を積み合わせることで、船型の大型化・低燃費化を実現します。

### 輸出入フィーダー貨物 (外貿コンテナ)

輸出入コンテナ貨物の地方港から  
国際コンテナ戦略港湾への「集貨」

※ 総合物流施策大綱(2013-2017)  
 (平成25年6月25日閣議決定)  
 ※ 国際コンテナ戦略港湾政策推進委員会 中間とりまとめ  
 (平成25年8月27日発表)

### 国内動脈貨物 (内貿コンテナ)

国内製品・原材料輸送の陸運から  
海運へのモーダルシフト

※ 総合物流施策大綱(2013-2017)  
 (平成25年6月25日閣議決定)

### 国内静脈貨物 (内貿コンテナ)

廃棄物・再生資源等の海運による  
静脈物流システムの構築

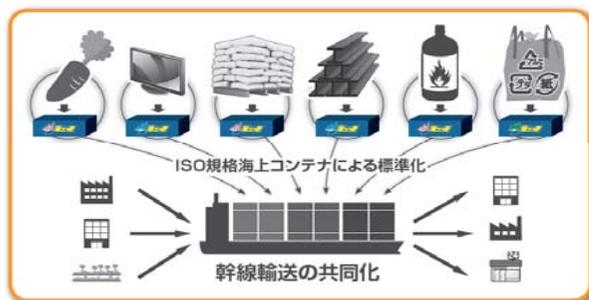
※ 第三次循環型社会形成推進基本計画  
 (平成25年5月31日閣議決定)



## 【サービスの特長】

### ①ISO規格コンテナの国内投入

ISO規格海上コンテナを国内流通に投入し、内航コンテナ船による新しい国内幹線輸送サービス『海コン便』を提供。



### ②外内貿コンテナを一体的に阪神港へ「集貨」

国際・国内という区分を取り払い、「外貿コンテナ」と「内貿コンテナ」を阪神港へ一体的に集貨。



国内: 移出入貨物  
 近畿地区を発着・通過する長距離トラックの市場規模(400km超): **1,200万TEU/年**  
 (2009年国交省 地域間貨物流動調査より独自計算)

国際: 輸出入貨物  
 西日本におけるフィーダー貨物の市場規模: **140万TEU/年**  
 (阪神港戦略港湾計画書より)

# 【横浜冷凍株式会社】夢洲物流センター(仮称)の新設

## 【会社概要】

社名 横浜冷凍株式会社  
 本社 神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目6番2号  
 みなとみらいグランドセントラルタワー7階  
 電話:045-210-0011 FAX:045-210-0018  
 設立 1948年5月13日

## 【事業概要】

大阪ベイエリアの低温物流ニーズの高まりに応え、最新スペックの物流センターを新設。

- ・関西イノベーション総合特区に指定された夢洲地区に民間企業第一号として進出し、物流施設を設置。
- ・太陽光発電システム等を完備し、環境に優しい冷蔵倉庫及び高い品質管理のもと、顧客ニーズに対応。

## 【サービスの特長】

### ①高い品質管理

#### ・ハイブリッドデシカント陽圧方式

気圧を外部よりも少し高い陽圧式にすることでホコリや暖気の侵入を防ぎます。デシカント方式により低温でも効果的な除湿を行い、結露から商品を守ります。さらに、冷却時に発生する熱エネルギーを除湿に利用するハイブリッド化を実現

#### ・電動式移動ラック



### ②環境に優しい冷蔵倉庫

#### ・太陽光発電システム(628kw/h)

営業冷蔵倉庫初の売電事業

#### ・BEMS(Building Energy Management System)

#### ・自然冷媒(アンモニア、CO2)

#### ・全館LED照明



### ③最適な保管環境の提供

#### ・天井ヘアピンコイル冷却方式

#### ・リチウムイオン電池蓄電による

BCP確立



名称	夢洲物流センター(仮称)
所在地	大阪市此花区夢洲東1丁目
構造・規模	鉄筋コンクリート造4階建 延床面積 21,500㎡(6,500坪) 敷地面積 17,100㎡(5,200坪) 冷蔵収容能力 約 25,900トン F級 約 25,000トン C級 約 900トン

## 【事業実施スケジュール】

- ・平成25年5月初旬 着工
- ・平成26年6月下旬 竣工予定
- ・平成26年7月下旬 稼働開始予定



# 【AIU損害保険株式会社 西日本地域事業本部】 国内物流総合保険特約付き外航貨物海上保険

## 【会社概要】

社名 AIU損害保険株式会社 西日本地域事業本部  
 本社 大阪市北区天満橋1-8-30 OAPタワー34F  
 設立 1946年 日本における営業を開始  
 2012年 地域事業本部制を導入  
 問合せ 錦部 賢史 戦略企画担当シニアマネージャー  
 Tel:06-6356-5398 Mail: nishikibe@aig.co.jp

## 【事業概要】

- ・主に貨物の保管・輸送中のリスクについて、通常の事故による損害に加え、地震・津波による損害も含めた幅広い補償(オプション)を提供
- ・地震・津波による補償部分についても、個別に阪神港の港湾所在地の地震リスクに基づいて保険料を算出するなど、オーダーメイド型で保険料の算出および補償内容を設計いたします
- ・日本国内の輸送だけでなく、保管中も補償いたします
  - 一定の限度額までは、保管場所を特定しない貨物についても補償いたします



## 【サービスの特長】

- ・**阪神港をご利用頂くことで、他港をご利用頂く場合より割安での地震リスクの補償提供が可能です**

※地震はリスクを評価する際の、主な項目であり、これだけで保険料が決定される訳ではございません。  
 ※今後は、専用商品化に向けて、荷役作業の安全性等のデータを集積・検証を進める予定です。  
 ※個別の貨物の事情により、引受条件が変わることもあります。

個別コンサルティング

最適な補償を、  
他港より割安な  
保険料で実現

- ・**専門性とグローバル性を兼ね備えた商品・サービスです**

1. 外航貨物海上保険専門の損害サービスセンターにおけるユニット体制による迅速な事故対応
2. 事業者様個別にリスクを見極めて、競争力のある保険料と商品进行設計
3. AIGグループの世界的ネットワークを活用した損害防止サービス  
(Marine Loss Control Engineering)